まちづくり News Letter Vol.2

大分県土木建築部　都市・まちづくり推進課　景観・まちづくり班　／　令和4年11月発行

大分県で行っている街路事業

都市計画道路　庄の原佐野線（大分市）

　都市計画道路庄の原佐野線は、大分ICや大分市中心市街地と、大分市東部の住宅地や物流拠点等を結ぶ広域的な交流や物流上の役割を担い、大分市の東西骨格軸となる重要な道路です。
　大分川右岸側から米良BPまでの「下郡工区」では、**いよいよ今年度から高架橋の工事に着手**します。

　宗麟大橋開通後、滝尾橋や広瀬橋など、大分川にかかる橋梁では交通量が減少しましたが、宗麟大橋へ向かう市道や、県道大分臼杵線の加納西交差点では、朝の通勤時間帯において**慢性的な交通渋滞が発生**しています。
　また、**渋滞に起因する交通事故の発生**や**救急搬送・路線バスの運行への影響**も課題となっています。

庄の原佐野線の整備により期待される効果

・県道大分臼杵線等の<u>慢性的な交通渋滞の緩和</u>
・大分米良IC～中心市街地のアクセス性向上
　⇒　<u>県南域や宮崎県等との交流人口増加</u>
・中心市街地～広域防災拠点へのアクセス性向上
　⇒　<u>防災面の強化</u>
・安全性の高い道路への転換、及び渋滞緩和による<u>自動車交通の安全確保</u>
・渋滞緩和による<u>救急車両の円滑な走行確保、路線バスの時間信頼性向上</u>

景観・まちづくりセミナーを開催しました！

県では、良好な景観の保全・形成に関する意識啓発とともに、まちづくりに興味を持ち理解を深めていただくため、毎年、景観・まちづくりセミナーを開催しています。
令和4年度は、8月31日（水）に大分市戸次本町地区で開催し、31名の方にご参加いただきました。

まちあるきでは、地元のガイドグループ、へつぎ杏の会の皆さんの案内で戸次本町を巡りました。

戸次本町は、江戸末期より大野川沿いの水陸の要衝で、日向街道筋の「在町」として栄えました。

市指定有形文化財である帆足本家酒造蔵をはじめとした歴史的な建築物が多く残っており、実際に歩くと、その歴史や魅力を感じることができます。

県内でまちあるきガイド等の活動をされている3名から、活動事例の発表を行っていただきました。

【登壇者】
○へつぎ杏の会　会長　金子　多美子　氏
○NPO法人鉄輪湯けむり倶楽部
　　　　　　　　　　河野　健司　　氏
○臼杵町並み観光案内ガイド
　　　　　　　　　　古谷　美和　　氏

事例発表後は、大分大学理工学部准教授の姫野由香氏をコーディネーターに迎え、トークディスカッションを行いました。

登壇者同士や会場の参加者と意見を交わし、それぞれの活動の工夫や悩みを共有しました。

参加者アンケートでは「興味深い話が聞けてよかった」等の感想が寄せられました。

屋外広告物講習会を開催しました✎

大分県では、広告物の表示及び掲出物件の設置に関し必要な知識を修得させることを目的として、屋外広告物講習会を開催しています。
令和4年度は7月8日（金）にJ:COMホルトホールにて開催し、15名の方が受講しました。

講習内容

講習1：屋外広告物の表示の方法に関する事項
有限会社ダーク
代表取締役　川口　耕司　氏

講習2：屋外広告物に関する法令
大分県、大分市

講習3：屋外広告物の施工に関する事項
K2構造設計株式会社
木本　勅　氏

【屋外広告物の例】

修了者には修了証明書が交付されます。

県内では、様々なまちづくりに関する取組が行われています。

県庁のホームページで取組を紹介しています。
ぜひご覧下さい！

CLICK!!

大分県　県内の景観・まちづくり　検索

http://www.pref.oita.jp/soshiki/17510/kennainokeikan.html